

一般社団法人 電波産業会 (ARIB) のご案内

Association of Radio Industries and Businesses

ARIBの目的

通信・放送分野における電波利用システムの実用化及びその普及を促進し、電波産業の健全な進歩発展を図る観点から、電波の利用に関する調査、研究、開発、コンサルティング等を行い、もって公共の福祉を増進することを目的としています。

会員の特典

調査研究・研究開発への参画

- ◆第5世代移動通信システム、デジタル放送方式など将来の電波利用システムに関する調査研究・研究開発に参画できます。

標準規格策定への参画 (*1)

- ◆ARIB標準規格、技術資料の策定に原案作成段階から参画できます。

ARIB

標準規格、技術資料の無料入手

- ◆ARIB標準規格(STD)、技術資料(TR)をダウンロードで入手できます。

最新動向の情報入手 (*2)

- ◆電波利用システムを巡る最新の政策・技術開発動向をテーマとした講演会やセミナーに参加できます（毎月の電波利用懇話会、不定期の各種講演会、セミナー）。
- ◆業界動向、国際標準化動向等についても定期刊行物、ニュース配信等を通じて入手できます（電波産業年鑑（毎年）、ARIB機関誌（季刊）、ARIBニュース（週刊））。
- ◆会員向けに限定した情報がARIB会員ホームページから入手できます。

(*1)

- ◆ARIB標準規格（通信93、放送73、計166）、ARIB技術資料（通信23、放送43、計66）
(2016年8月1日現在)
- ◆2016年に新たに策定・改定されたARIB標準規格の例
 - ・LTE-Advanced System (ARIB STANDARD)
 - ・IMT-2000 DS-CDMA and TDD-CDMA System (ARIB STANDARD)
 - ・市町村デジタル同報通信システムTYPE2標準規格
 - ・高度広帯域衛星デジタル放送の伝送方式標準規格
 - ・高度広帯域衛星デジタル放送用受信装置標準規格（望ましい仕様）
 - ・デジタルテレビジョン放送におけるデジタル字幕ファイル交換フォーマット（第2世代）標準規格
 - ・デジタル放送に使用する番組配列情報標準規格
 - ・デジタル放送における映像符号化、音声符号化及び多重化方式標準規格

(*2)

- ◆2016年に開催された電波利用懇話会のテーマ例
 - ・ロボット・ドローン用電波利用システムの最新動向
 - ・ワイヤレス電力伝送技術に関する国際協調や標準化の動向
 - ・第5世代モバイル推進フォーラム活動報告
- “白書” 解説 -
 - ・日本のITU-R 活動への寄与と今後の展望
 - ・世界無線通信会議（WRC-19）にむけた高度道路交通システム(ITS)の検討状況について
 - ・IoT/ビッグデータ時代に向けた新たな情報通信政策の在り方に関する動向と今後の展望について

最近の活動

- ◆ 2020年代の情報化社会の基盤となる第5世代移動通信システム（5G）やM2M等の高度な無線通信システムの研究開発・国際標準化の推進
- ◆ 応用分野の拡大が期待されるドローン等のロボット用電波利用システムの調査研究の推進
- ◆ 高精細で臨場感ある放送を実現する4K/8Kの標準規格化推進
- ◆ 更なる高画質化のためのHDR-TV（High Dynamic Range Television）の標準規格化推進
- ◆ 自動走行システム実現に寄与する通信システムの検討

ARIBへの参加形態(会員種別)と特典

ARIBは、正会員としての参加の他、賛助会員、規格会議委員としての参加が可能で、資格種別により下表の特典を受けることができます。

	正会員	賛助会員	規格会議委員
調査研究・研究開発への参画	○	×	×
標準規格策定への参画	○	×	○
標準規格・技術資料の無料入手	○	○	○
最新動向の情報入手	○	○	×
会費（年額 円）	60万～（※1）	30万	30万（※2）

※1 正会員の会費は業種、売上高により異なる。

※2 正会員の場合は不要。

ご入会について

- ◆ 入会をご検討されている皆様は、お気軽にご相談ください。

<お問い合わせ先> 一般社団法人 電波産業会

〒100-0013 東京都千代田区霞が関一丁目4番1号 日土地ビル11階

メールアドレス : info@arib.or.jp TEL : 03 - 5510 - 8590

WWW : <http://www.arib.or.jp> FAX : 03 - 3592 - 1103